



RoVoCoMo

(Robi Voice Converter by Micono)
CC BY ND Micono 2017

更新内容：

(2017/8/24)

RoVoCoMo 0.5.1

- ・ 認識（日本）、認識（英語）で「秒」と文字が表示される不具合を修正

RVCUtilities 1.3.0

- ・ リモート接続用プログラムの作成機能を追加

更新方法

特にカスタマイズを行っていない場合は、**rvcフォルダごとFlashAirにコピーして下さい。**

カスタマイズを行っている場合は、「**rvcフォルダ内の構成**」の更新状況を確認の上、必要なファイルを置き換えて下さい。

目次（ページ数の部分をクリックするとジャンプします）：

はじめに	2
用意するもの	2
FlashAirの作成	3
rvcフォルダ内の構成	4
RoVoCoMoの使い方	5
ホーム画面に追加	7
カスタマイズ（RVCUtilities）	8
付録	11
FlashAirのWi-Fi接続設定を変更	11
音声入力の設定	11
ライセンス	12
更新履歴	12

はじめに

RoVoCoMoは、クラフト親父さんが作られている「ロビボイスコンバーター」、「ロビボイスプレーヤ」などで使うために設定したロビのココロのFlashAirを、ブラウザを使って動かせるように開発したWebアプリです。ブラウザを使って動かすためWindows, Mac, iOS, Androidなどの端末の種類を選ばず動かすことができます。

動作確認ブラウザ

iOS (iPhone, iPad): Mobile Safari, Firefox, Google Chrome

MacOS: Safari, Firefox, Google Chrome

Android: Firefox, Google Chrome

Windows: Firefox, Google Chrome

音声入力動作確認

MacOS, iPhone, iPad, Android

用意するもの

- ・ microSDリーダー：「ロビのココロ」のmicroSDをパソコンやFlashAirにコピーするためのリーダー
- ・ SDカードリーダー：FlashAirに「ロビのココロ」のファイルをコピーするためのリーダー
- ・ **SD-microSD変換アダプター**：ロビのマイコンにFlashAirを挿すためのアダプター

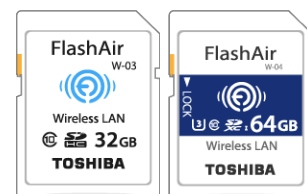
私は、KZ-B19-065を使っています。ケーブルが長くてしなやかでいいです。

以下の例で、どれがいい、どれが正しく動くかということは各自の責任でお選び下さい。

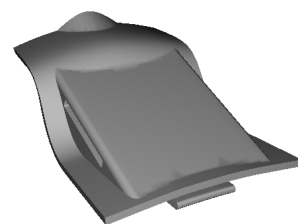
(例：変換名人SDB-TFA、KZ-B19-065、SDCVET2K)



- ・ **FlashAir W-03またはW-04**：容量は特別な理由のない限り、最小のものでよい。



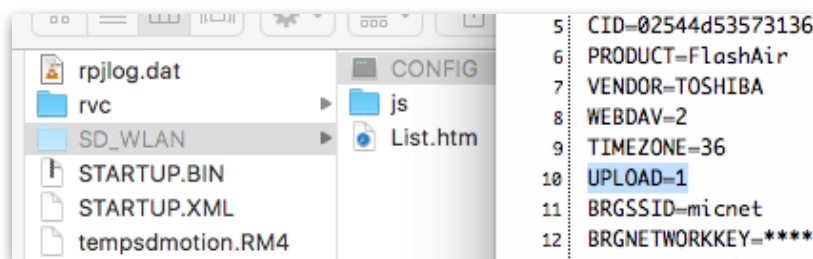
- ・ **FlashAir取り付け用ロビ背面カバー**：(例：kinoseさんの拡張サイド変換名人.stl)



FlashAirの作成

1、CONFIGファイルを編集して、アップロード可能に設定する

FlashAirの中のSD_WALNフォルダの中のCONFIGというファイルに**UPLOAD=1**と書き加える必要があります。SD_WALNフォルダは見えないファイルになっていますのでFlashAirの中を標示させただけでは見えません。



同梱の「RVCUtilities」を使って設定できます。RVCUtilitiesを起動し、リストからFlashAirを選択し、「Upload=1を設定」をクリックするだけです。



2、ロビのココロをコピーする

ロビのココロに入っているファイルをすべて、FlashAirにコピーする。

3、ロビのココロにクラフト親父さんのファイルを追加または置き換える

FlashAirに、クラフト親父さんが作成されたプログラムを追加したり、ロビのココロのファイルをクラフト親父さんが改変したプログラムに置き換えたりする必要があります。そのファイルは http://www.kumagaya.or.jp/~mcc/robox/RBMotion/index.html#DOWN_LOAD でダウンロードできます。アーカイブ名は「（例）「Robi_550.zip」のような名前になっています。

ダウンロードしたファイルを解凍すると「リモート接続ロビプログラム」という名前のフォルダができます。その中に「ReadMe.txt」というテキストファイルがあり、分かりやすく書いてありますので、それに従ってファイルをFlashAirにコピーしてください。

なお、後述のRVCUtilitiesで、RVC用FlashAir作成機能を付けましたので、そちらも利用して頂ければと思います。

4、RoVoCoMoの「rvc」フォルダをFlashAirにコピーする

この説明書ファイルと一緒にところにある「rvc」フォルダを基本的にはフォルダごとFlashAirにコピーして下さい。カスタマイズを行なっている場合は、以下のファイル構成の更新状況を確認の上、必要なファイルを置き換えて下さい。

FlashAirの作成は以上です。

rvcフォルダ内の構成

部分的に入れ換えを行う場合は、現在自分が使っているrvcのバージョンと比較して置き換えて下さい。

rvc …	n.htm		: メインhtmlファイル (v0.5.0)
	is …	rovocomo.css	: 見た目の設定 (v0.5.0)
		rvcpadbtn.js	: ボタンデータ (v0.4.0)
		ribidata.js	: ロビ喋りデータ (v0.5.0)
		ninshiki_jp.js	: 認識 (日) データ (v0.5.0)
		ninshiki_en.js	: 認識 (英) データ (v0.5.0)
		sendvoice.js	: 音声送信 (v0.4.0)
		jquery.js	: JQueryファイル (v0.2.0)
	img …	rovocomologo.png	: ロゴ画像 (v0.4.0)
		apple-touch-icon.png	: ホーム画面用アイコン画像 (v0.5.0)

RoVoCoMoの使い方

1、FlashAirをロビにセットし、Wi-Fiの接続先をFlashAirに切り替える

(Mac, Windows, iOS, Androidなど、各機種ごとに切り替え方は異なります。)

例：デフォルト（出荷時状態）の場合

- ・ iPhoneやAndroidなどの「設定」から「Wi-Fi」をONにする。
- ・ しばらくするとネットワーク一覧に「flashair_xxxxxxxxxxx(12桁の英数字)」が表示されます。
- ・ 出荷時のパスワード「12345678」を入力し「接続」をタップしてください。

(FlashAirをAndroidで使う場合の注意)

Android 6.0以降で使用する場合は、以下をご確認ください。

- ・ **位置情報を有効**にしてお使いください。
- ・ 接続で問題が発生する場合、**機内モード**にしてお使いください。

Android端末の位置情報を有効にしてください。Android6.0以降の仕様によりWi-Fi機能をお使いいただくためには、位置情報を有効にいただく必要があります。また、位置情報を有効にしても接続できない場合は、**Android端末を機内モードに設定した後、Wi-Fiを有効にしてお試しください。**Android端末は、Wi-Fi通信環境が悪いと認識した場合、自動的にLTEなどの接続に切り替えることがあります。

2、RoVoCoMoを動かす

Chrome, Firefox, Safariなどのブラウザで以下のURLにアクセスする

<http://flashair/rvc/n.htm>

正しく接続できると、以下の図のような表示になります。

左：Chrome (Mac)の場合、右：iPhoneの場合



3、ロビを動かす

RoVoCoMoでロビを動かすには、以下の3種類のタイプおよび3種類の方法があります。

●認識(日),認識(英),ロビから音声のタイプを選択

認識(日)：日本語の認識語を送信し、それに対応した動作をさせます。

認識(英)：英語の認識語を送信し、それに対応した動作をさせます。

(日本語のロビのココロの場合は受け答えは日本語になります。)

ロビ：ロビに選択した言葉を喋らせます。



方法1、操作ボタンに設定されている動作をさせる

あらかじめボタンに設定されている動作をボタンを押すだけでロビに対応する動作を行わせることができます。またA～Dの4種類の切り替えが可能です。ボタンの動作は「robidata.js」ファイルの中のctrlbtndataとctrlbtnRobiの配列を書き換えることで、自分用にカスタマイズできます。

同梱の「RVCUtilities」を使うと多少編集が楽になります。

方法2、動作一覧から選択して動作させる

動作一覧から目的の動作を選択したのち、「送信」ボタンをクリックします。

方法3、音声入力により動作させる

認識(日)と認識(英)の場合、iOS, Androidなどの音声入力機能を用いて、動作させることができます。

1、「音声」の右側のフィールドをタップ

2、音声入力方法は、各端末によりことなります。

(例)

iOSの場合：キーボードの「マイク」をタップ

Android 4.4.2の場合：キーボードの「Menu」をタップし、入力方法の音声入力を選択

Macの場合：Fnキーを2回押す、Commndキーを2回押すなど（設定による）

ホーム画面に追加

iPhone, Androidのブラウザの設定などから、「ホーム画面に追加」を選んで、<http://flashair/rvc/n.htm> のURLをスマホのホーム画面に登録しておくことができます。こうすることで、起動が楽になります。登録すると図の様なアイコンになります。

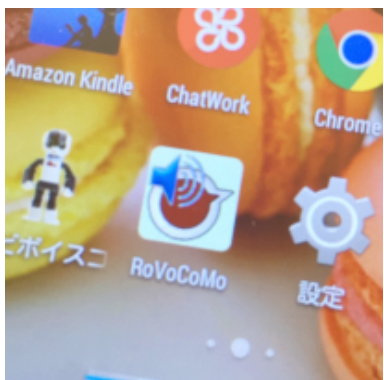
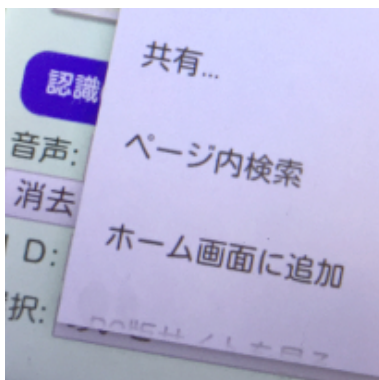
iPhone Safariの場合

- 1、RoVoCoMoが表示している状態で、左の図の画面下の赤矢印の所をタップ
- 2、「ホーム画面に追加」（真ん中の図）をタップ
- 3、次に表示される画面で（図添付なし）で名前を編集するなどした後、右上の「追加」をタップ。
- 4、右の図の様にアイコン付きで登録できます。



Android Chromeの場合

- 1、RoVoCoMoが表示している状態で、右上の設定をタップ。その中の「ホーム画面に追加」を選択
- 2、名前を編集（中央画像）して、「追加」をタップ
- 3、右の図の様にアイコン付きで登録できます。

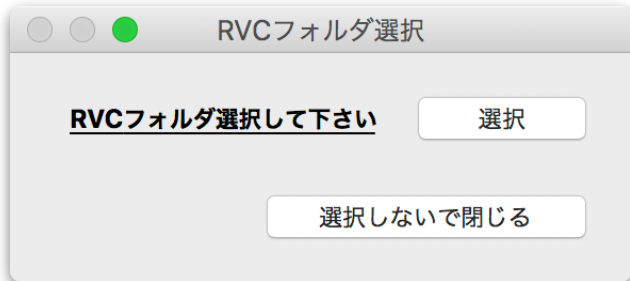


カスタマイズ (RVCUtilities)

同梱されているRVCUtilitiesでボタンや背景のカスタマイズができます。

1、RVCUtilitiesを起動

図のダイアログでRVCフォルダを選択します。Wi-Fi接続のみの場合は「選択しないで閉じる」で閉じて下さい。rvcフォルダの選択は後からでも可能です。

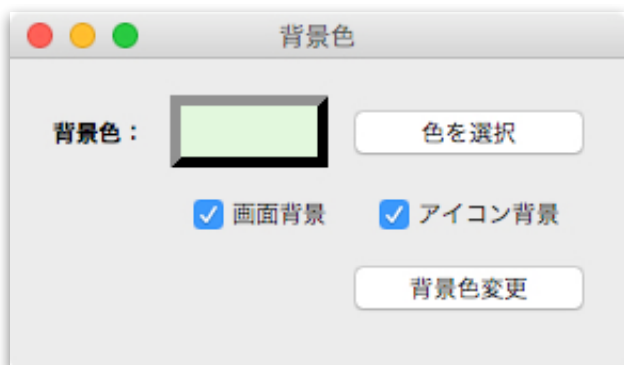


2、ツールから編集項目を選択して下さい。



●背景色の編集

- ・「背景色の編集」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。
- ・色を選択して、背景色変更ボタンで背景色を変更できます。
- ・ホーム画面に登録した場合のアイコンの背景色も同時に適応されます。
- ・もし異なった色にしたい場合などはチェックボックスを消して行なって下さい。



●ボタンの編集

- ・「ボタンの編集」をクリックすると以下のウインドウが表示されます。
- ・データは自動で読み込まれます。
- ・各ボタンごとに2～5の操作を繰り返してください。
- ・最後（途中で）に6の保存ボタンを押して変更したデータを保存して下さい。

ボタンカスタマイズ設定

1, データ自動読み込み 6, 完成したら保存 5, 決定 (以下の値をセットする)

2, 変更したいボタンを選択:

認識(日) 認識(英) ロビ

立って 座って

左に来て 歩いてきて 右に来て

左に行って 止まれ 右に行って

左向いて 後ろ下がって 右向いて

音大きくして 音小さくして

A B C D

4, 認識の名称などを編集:

ID 73 秒

認識(日) 立って

認識(英) Stand-up

3, 変更したいボイスをリストから選択してダブルクリック:

上の欄にセットする (リストをダブルクリックでも可能)

ID	秒	日本語	英語
222		あいこ	Its a draw
23		挨拶して	Say hello
160		遊ぼう	Lets play
161		遊んで	Can we play
126		雨降ってるね	Its rainy
125		雨降るね	Its going to rain
151		アラーム	Set an alarm
233		ありがとう	Thank you
57		歩いてきて	Start walking
216		いいえ	No
107		いいことがあったよ	I had great day today
129		いい天気だね	The weather nice today
223		いいよ	OK Rob

●認識語の編集

- ・「認識語の編集」をクリックすると以下のウインドウが表示されます。
- ・認識語（元データ）、別候補1、別候補2の3種類の変更が可能です。
- ・追加・編集するリスト部分をクリックして、文字を入力するなり、音声認識機能で入力するなりする
- ・編集が終了したら保存を押して下さい。（日本語・英語切り替えすると自動で保存されます。ウインドウを閉じる際は保存されませんので保存し忘れに注意して下さい）

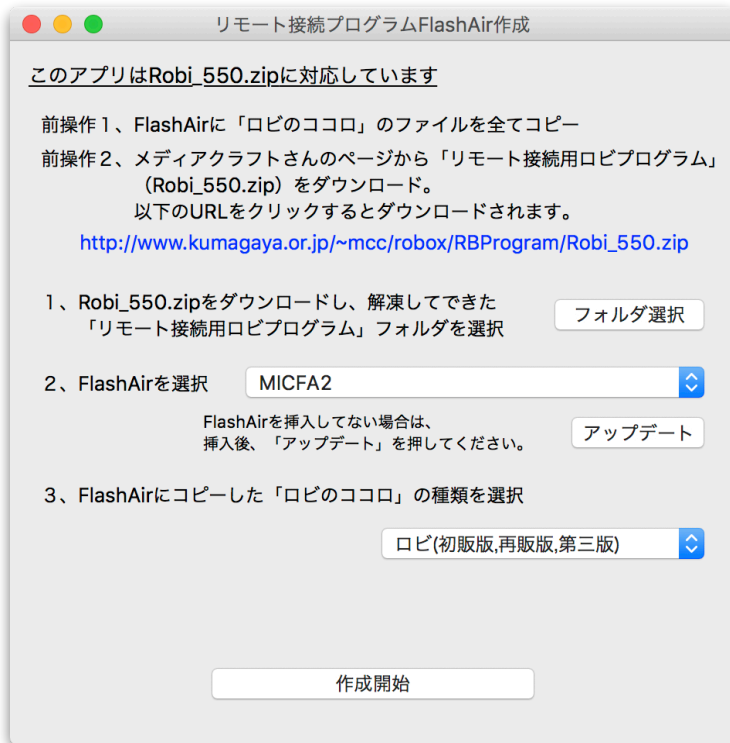
認識語パターン編集

日本語 英語 保存

#	ID	認識語	別候補1	別候補2
1	222	It's a draw	いつ取ろう	いつだろ
2	23	Say hello	せいろ	せいだろ
3	160	Let's play	レッツプレー	別プレイ
4	161	Can we play	きゃわい	キャンプわい
5	126	It's rainy	いつくらいに	
6	125	It's going to rain	いつ公園に	いつ子犬プレイ
7	151	Set an alarm	セット半から	せやる
8	233	Thank you	センキュー	
9	57	Start walking	スタートわけ	下書き
10	216	No	ノー	
11	107	I had great day today	相原ってくらい届いたでいい	挨拶こらえてでいて
12	129	The weather nice today	わからないしてて	全然外出て
13	223	OK Rob	おけわ	開ける
14	163	Let's play together	9月買い取りをする	
15	162	Do you want play	デビューをつけ	
16	145	Shall we dance together	しゃ思い出したぎゅう	
17	274	Would you like a drink	中学デミン	
18	29	I'm off out	あと2日	
19	30	I'm going now	あやこいな	
20	273	Let's have a drink	ばたばたれん	
21	154	One minute	ワンminutes	

●RVC用FlashAir作成

- ・「RVC用Flash作成」をクリックすると以下のウィンドウが表示されます。
- ・前操作1、FlashAirに「ロビのココロ」のファイルを全てコピーします。
- ・前操作2、メディアクラフトさんのページから「リモート接続用ロビプログラム」（Robi_550.zip）をダウンロードします。以下のURLをクリックするとダウンロードされます。



1. 「フォルダ選択」のボタンをクリック、前処理2、でダウンロードし、解凍した「リモート接続用ロビプログラム」フォルダを選択します。
2. ポップアップメニューから、コピーするFlashAirを選択します。
3. 前処理1でFlashAirにコピーした「ロビのココロ」の種類をポップアップのなかから選択
4. 「作成開始」ボタンをクリック

付録

FlashAirのWi-Fi接続設定を変更

(デフォルトのままでいい場合は必要ない)

まず、FlashAir設定ソフトウェアを使って設定を済ませて下さい。以下からダウンロードできます。

<http://www.toshiba-personalstorage.net/support/download/flashair/software/we/software02.htm>

ダウンロードしたアプリを起動して、ネットワーク設定をクリック
FlashAir SSIDと、FlashAirパスワードを自分用に設定して下さい。



音声入力の設定

(ネットに繋がってないと、認識が悪い? かな?)

Macの場合：環境設定の「キーボード」の中の「音声入力」を「入」にしてください。



iOSの場合：環境設定からSiriを選び、Siriをオンにします。

Androidの場合：

「設定」の「言語と入力」から音声入力のための設定を行って下さい。

音声認識の呼び出し方はOSのバージョンや機種によってことなるようです。

ライセンス

CC BY Michio Ono

CC ND RoVoCoMo

クレジット

RoVoCoMoは、メディアクラフトさんのロビのアプリのデータを利用させて頂いております。

メディアクラフトさんのHP

<http://www.kumagaya.or.jp/~mcc/>

更新履歴

RoVoCoMo 0.5.0

- ・ 背景色を変更すると画面の一番上にラインが入る不具合を修正

RVCUtilities 1.2.0

- ・ ホーム画面用アイコンの背景色の変更機能追加。
- ・ 認識語（日本語、英語）の別候補を編集できる機能を追加。
- ・ RVCUtilitiesのプレビューからWi-Fi操作可能にした。
- ・ Windows版のプレビュー表示の不具合を修正（エンジンを変えた）。
- ・ RVCUtilitiesで、ツールウィンドウに終了ボタンを付けた。

ver0.2.0

- ・ 英語モードに対応
- ・ 認識語、英語で操作ボタン表示を追加
- ・ 認識語、英語でSiriに対応
- ・ 見た目を少し改良

ver0.3.0 (2017/7/16)

- ・ 縦向き、横向き、両方向の表示に対応
- ・ ロビでも操作ボタン表示に対応
- ・ 操作ボタン4通りの切替えに対応
- ・ RVCUtilitiesを同梱（ボタンのカスタマイズに便利）

ver0.4.1 (2017/7/24)

- ・ 認識（日）、認識（英）の送信できなかった不具合を修正

ver0.4.0 (2017/7/23)

- ・ 音声入力改良（もしかすると改悪になってるかも）
- ・ 音声入力のフィールドの消去ボタンを付けた
- ・ アイコン作成（ホームページに保存でアイコンが付きます）
- ・ RVCUtilitiesアプリ（背景色の変更に対応）

お問い合わせ

<http://robi.micutil.com>

micono@mac.com

